

令和8年度 産業動物臨床実習研修、行政体験研修の実施について

一 募集要領（各大学委員向け案内） 一

獣医学生が産業動物獣医療や家畜衛生に係る地方行政業務（以下、「産業動物獣医療等」という。）をじかに体験し理解を深める機会を与え、産業動物獣医療等をキャリアとして選択する意欲を醸成することにより一人でも多くの産業動物獣医師等を育成、確保することを目的とし、経験豊かな獣医師等による実務的な臨床実習研修及び都道府県の畜産振興・家畜衛生に係る行政体験研修を農林水産省からの補助を受け家畜衛生対策推進協議会（以下、「協議会」という。）が実施します（募集予定人数 310 名程度）。

1 受講手続き

受講を希望する学生は、以下に留意して、ウェブサイトから申込みを行います。

- ✓ 研修は無料ですが、受講決定通知後に辞退しないよう受講時期や場所について十分に検討してください
- ✓ 在籍大学から研修場所までの片道の交通費（往路又は復路）及び研修前日から研修最終日までの宿泊費（上限：1泊 6,000 円、6泊まで、鹿児島大学は研修場所に宿泊施設併設）を助成します
- ✓ 研修期間中の傷害及び損害保険は、協議会が対応します
- ✓ 伝染性疾病のまん延防止の観点から、研修前の海外旅行は自粛願います
- ✓ 家畜伝染病や自然災害の発生等により、研修が中止となることがあります

(1) 受講申込み

(株) JTB の AMARYS (<https://amarys-jtb.jp/rinshou2026/>) から申込みを行ってください。手続きに係るトラブルや質問等については、申込み用ウェブサイトから相談してください。

(2) 受講者の決定及び通知

申し込み期間終了後概ね3週間以内に受講者を決定し、協議会から受講決定者（以下、「研修生」という。）、所属大学、研修実施機関にメールにて通知します。

(3) 交通費及び宿泊費の助成

ア 交通費

交通費の助成を希望する研修生は、(1) のウェブサイトから申請する必要があります。鉄道の乗車券（JR 券）や航空券等は（株）JTB が発券し、研修開始の概ね2週間前までに研修生に送付します。なお、遠回りなど経路によっては助成できない場合があります。また、研修前後の私用の移動、研修期間中の交通費については助成の対象外となります。

イ 宿泊料

宿泊料の助成を希望する研修生は、交通費の助成と同様に (1) のウェブサイトから申請する必要があります。手続き後（株）JTB が、宿泊券を発券し、研修開始の概ね2週間前までに研修生に送付します。宿泊料が上限額を上回る場合は、差額を定められた方法で納入していただきます。

ウ キャンセル料

交通費及び宿泊料の助成手続き終了後に自己都合により研修を辞退される場合、キャンセル料が発生することがあります。

(4) 研修実施機関への連絡

研修生は、研修開始の2週間前までに研修実施機関に連絡して、受講にあたっての事前の準備、防疫服や長靴のサイズの確認を含め注意事項について確認してください。また研修期間中体験したいことや大学への報告書作成依頼などについても研修実施機関に事前に相談してください。事前連絡がない場合は受講ができなくなる場合があります。

(5) その他

研修生への単位認定については、本事業の趣旨（研修実施機関への就業アピールを含む実体験を通じて産業動物獣医療等をキャリアとして選択する意欲を醸成することや教室で学んだ専門知識を実践を通じて定着させる又はまず経験することで専門知識の習得を容易にすること）を踏まえると事業として推奨することができないため、事務局は原則関与いたしません。

2 研修の開催予定場所・時期

(1) 臨床実習研修

- A 酪農学園大学 (牛) 令和8年8月17日(月)～8月21日(金)
江別市文京台緑町582 電話:011-386-1111
- B 岩手大学 (牛) 令和8年8月24日(月)～8月28日(金)
盛岡市上田3-18-8 電話:019-621-6224
- C 宮崎大学 (牛) 令和8年9月14日(月)～9月17日(木)
宮崎市学園木花台南3-16-12 電話:0985-58-7280
- D 鹿児島大学 (牛) 令和8年8月17日(月)～8月21日(金)
- E 鹿児島大学 (牛) 令和8年9月14日(月)～9月18日(金)
- F 鹿児島大学 (馬) 令和8年8月17日(月)～8月21日(金)
- G 鹿児島大学 (馬) 令和8年9月14日(月)～9月18日(金)
- H 鹿児島大学 (総合) 令和8年8月24日(月)～8月28日(金)
- I 鹿児島大学 (総合) 令和9年2月15日(月)～2月19日(金)
曾於市財部町南俣 電話:0986-72-2090

鹿児島大学(D～I)については「共同獣医学部附属南九州畜産獣医学教育研究センター」に於いて実施します。

J 日本養豚開業獣医師協会 (豚)

時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。

事務局:つくば市西大井1704-3 電話:029-875-9090

K 鶏病研究会 (鶏)

時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。

事務局:つくば市観音台1-21-7 サンビレッジ川村C-101 電話:029-836-8533

L 北海道日高獣医師会 (馬) 令和8年8月31日(月)～9月4日(金)

事務局:北海道日高振興局内 電話:0146-22-9348

M 各農業共済組合

時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。

- (ア) 千葉県農業共済組合 千葉市中央区新千葉3-2-6 電話:043-245-7454
- (イ) 長野県農業共済組合 長野市大字中御所字岡田79-5 電話:026-217-5815
- (ウ) 愛知県農業共済組合* 名古屋市中区丸の内2-1-11 電話:0566-45-5618
- (エ) 滋賀県農業共済組合 大津市梅林1-14-17 電話:077-524-6038
- (オ) 兵庫県農業共済組合 神戸市中央区下山手通4-15-3 電話:078-332-7161
- (カ) 島根県農業共済組合 出雲市渡橋町748-1 電話:0853-22-1478
- (キ) 岡山県農業共済組合 岡山市北区桑田町1-30 電話:086-230-5575
- (ク) 広島県農業共済組合 広島市東区光町1-2-23 電話:082-262-4711
- (ケ) 愛媛県農業共済組合 松山市二番町4-4-2 電話:089-941-8135
- (コ) 鹿児島県農業共済組合 鹿児島市鴨池新町12-4 電話:099-255-6161
- (サ) 沖縄県農業共済組合 那覇市古波蔵1-24-27 電話:098-833-8133

* 愛知県農業共済組合は2月に受け入れ可能

4 カリキュラムの概要

(1) 臨床実習研修（大学実施カリキュラム等）

A 酪農学園大学（対象家畜：牛） 令和8年8月17日（月）～8月21日（金）

動物病院において、症例を用いて臨床診断・治療法を、また農場において診療・疾病予防の実際を学ぶ。

日目	AM 9:00～12:00	PM 13:00～17:00
1	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 オリエンテーション ・雌牛の生殖器検査と人工授精の基本 ・屠体生殖器を用いた人工授精 ・屠体生殖器を用いた超音波検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習牛を用いた人工授精 ・実習牛を用いた超音波検査実習
2	<ul style="list-style-type: none"> ・乳牛群の健康管理とモニタリング (大学農場における実習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛群データ処理及び検討会
3	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の身体検査と臨床検査の基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ・患畜の身体検査と臨床検査による病態診断
4	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の内科診断と外部農場診療活動 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の運動器疾患の診断と治療 ・屠体蹄やモデルを用いた削蹄実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・農場での削蹄実習 ・総合ディスカッション ・閉講式（修了証の授与）

B 岩手大学（対象家畜：牛） 令和8年8月24日（月）～8月28日（金）

牛の診療の基本、牛のハンドリングやロップワーク等を含めた治療の基本手技及び繁殖関連疾病の診断と治療の実際や病理解剖について学ぶ。ベーシックコースとスキルアップコースがあります。共用試験合格者はスキルアップコースにお申し込み下さい。

日目	AM 9:00～12:00		PM 13:00～18:00	
	ベーシックコース	スキルアップコース	ベーシックコース	スキルアップコース
1			開講式 開校式終了後 スキルアップ：牛の繁殖機能検査 ベーシック：牛のハンドリング実習	
2			搾乳実習～牧野衛生実習	
3	キャトルセンター見学	往診随行	院内実習	
4	院内実習		院内実習・実習発表会準備	
5	病理解剖診断実習		実習発表会・ディスカッション 閉講式（17:00 まで）	

* 宿泊は盛岡市内のホテルを各自ご予約ください。

* 長靴・つなぎは本学で用意します。

* 聴診器・スクラブは各自用意してください。

- C 宮崎大学 (対象家畜：牛) 令和8年9月14日(月)～9月17日(木)
 症例を用いて基礎的な臨床診断技術および治療法、附属農場において繁殖障害の診断と治療、また、牛の感染症(口蹄疫)と防疫について学ぶ。

日目	AM 9:00～12:00	PM 13:00～17:00
1	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 ・オリエンテーション ・牛の臨床検査①(講義) 身体検査 臨床検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査①(実習) 身体検査 臨床検査 (血液検査、尿検査、第一胃検査)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査②(実習) 症例牛の臨床検査と生前診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査②(実習) 解剖実習(症例牛の総合診断)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査③(講義) 繁殖機能検査 膣検査、直腸検査 超音波検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の臨床検査③(実習) 繁殖機能検査 膣検査、直腸検査 超音波検査
4	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の感染症(講義) 口蹄疫 ・牛の感染症(演習) 防疫演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合ディスカッション ・閉講式(修了証の授与)

- D 鹿児島大学 (対象家畜：牛) 令和8年8月17日(月)～8月21日(金)

- E 鹿児島大学 (対象家畜：牛) 令和8年9月14日(月)～9月18日(金)
 牛の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

日目	AM 8:50～12:00	PM 13:00～16:00
1	11:00- 開講式、オリエンテーション(実習の概要説明、施設の概要説明)	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の繁殖検診(講義) ・牛の分娩管理(講義)
2	外部牧場(霧島市)(実習) <ul style="list-style-type: none"> ・乳牛の繁殖検診 ・酪農自動化システム見学 	移動(SKLV)～14:00 <ul style="list-style-type: none"> ・牛の画像検査(講義)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の一般検査(講義) ・牛のハンドリングと一般検査(実習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の検査と治療(講義) ・牛の検査と治療(実習)
4	<ul style="list-style-type: none"> ・牛農場のバイオセキュリティ(講義) ・農場出入口、敷地、牛舎、車両の消毒(実習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の感染症と疫学(講義) ・疫学実習(実習)
5	<ul style="list-style-type: none"> ・牛の外科手術(講義) ・牛の外科処置(実習) 	総合ディスカッション 閉講式(15時終了予定)

F 鹿児島大学 (対象家畜：馬) 令和8年8月17日(月)～8月21日(金)

G 鹿児島大学 (対象家畜：馬) 令和8年9月14日(月)～9月18日(金)

馬の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

日目	AM 8:50～12:00	PM 13:00～17:00
1	11:00- 開講式、オリエンテーション(実習の概要説明、施設の概要説明)	・講義:馬学 ・SKLV 施設見学、馬の手入れ、厩舎作業
2	・講義:馬学、身体検査	・実習: 個体識別、身体検査、ハンドリング、乗馬、ホースセラピー
3	・講義: 外科学、画像診断	・実習: X線検査、超音波検査、ハンズオン実習
4	・講義: 麻酔学、繁殖学	・見学: 日本軽種馬協会九州種馬場 ・実習: ハンズオン実習
5	・講義: 呼吸器疾患、感染症 ・実習: 内視鏡検査	総合ディスカッション 閉講式 (15時終了予定)

H 鹿児島大学 (総合：牛・馬・豚・鶏) 令和8年8月24日(月)～8月28日(金)

I 鹿児島大学 (総合：牛・馬・豚・鶏) 令和9年2月15日(月)～2月19日(金)

牛、馬、豚、鶏の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。

日目	AM 9:00～12:00	PM 13:00～16:00
1	11:00- 開講式、オリエンテーション(実習の概要説明、施設の概要説明)	・養豚場へ移動、豚のハンズオン実習(豚熱発生の影響で変更可能性あり) ・SKLV へ移動、豚の飼養管理・疾病(講義)
2	・馬学・身体検査 (講義)	・馬の身体検査、ホースセラピー 乗馬 (実習)
3	・牛のハンドリングと臨床検査 (講義) ・牛のハンドリング (実習)	・牛の一般診療と治療法 (講義) ・牛の一般診療と治療法 (実習)
4	・鶏の特定家畜伝染病防疫 (HPAD)病態(講義、実習)(※2/15～19 および HPAI 発生など緊急時は別企画)	・日本軽種馬協会 (または霧島第一牧場)、施設見学と概要説明
5	・防疫・衛生 (講義)、農場消毒 (実習)	総合ディスカッション 閉講式 (15時終了予定)

注) 鹿児島大学 (F～Kの実習) については、曾於市南俣にある大学附属南九州畜産獣医学教育研究センターに於いて実施されます。宿泊は施設内の宿泊棟が利用できます。

J 日本養豚開業獣医師協会（対象家畜：豚）
現役で活躍している養豚専門獣医師の診療活動に同行して、疾病の診断・治療法を学ぶとともに、農場全体としての飼養衛生管理指導等を学ぶ。

K 鶏病研究会（鶏）
現役で活躍している養鶏専門獣医師の診療活動に同行し、検査室において疾病診断法を学ぶとともに養鶏場での飼養衛生管理指導等を学ぶ。

L 北海道日高獣医師会（対象家畜：馬）
北海道日高管内において、馬の診療活動等に同行し、疾病の診断・治療法並びに飼養衛生管理指導等を学ぶ。

M 農業共済組合（対象家畜：乳牛、肉牛）
農業共済組合等の診療施設で、また獣医師職員に同行して、疾病の診断・治療法、飼養衛生管理指導等を学ぶ。

(2) 行政体験研修（カリキュラムの事例）

N 都道府県の家畜保健衛生所を中心として、畜産農家に対する防疫・衛生指導、室内検査等の行政機関勤務獣医師の業務を学ぶ。

行政体験研修カリキュラム事例

日目	午 前	午 後
1	(随時移動) 又は (研修実施)	オリエンテーション 家畜保健衛生所の業務概要等の説明
2	家畜伝染病予防法に係る巡回検査 牛結核病、ブルセラ病、ヨーネ病	検査室業務 牛ヨーネ病検査、糞便検査
3	病性鑑定業務 病理解剖 (牛・豚)	検査室業務 細菌検査実習等
4	飼養衛生管理指導 (農家巡回等)	検査室業務 血液検査、染色法
5	病性鑑定業務 病理組織検査、細胞観察等 研修終了に伴う感想等意見交換	(移動随時) 又は (研修実施)

(注) 行政体験研修のカリキュラムは、受講する家畜保健衛生所の業務の実施状況等によりそれぞれ異なりますのでご留意願います。

5 受講者受付期間

令和8年5月25日(月) ～ 6月15日(月)

6 問合わせ先

家畜衛生対策推進協議会

(事務局：公益社団法人中央畜産会 衛生指導部)

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2

第2ディーアイシービル9階

電話：03-6206-0832 (担当：町田、松本)

なお、本会から直接電話連絡する場合には、03-6206-0832 又は0835 からとなります。

(株)JTB ビジネスソリューション事業本部 第三事業部

〒163-0426 東京都新宿区西新宿2-1-1

電話：03-5909-8089 (担当：野田、友野)

メールアドレス : rinshou@sec.lin.gr.jp

中央畜産会ホームページ : <https://jlia.lin.gr.jp>